

Techno Report

No191

コロナ対策～換気を目安は二酸化炭素濃度

新型コロナウイルス感染症の感染拡大対策として三密を避けることが大切です。そのなかでとりわけ換気が重要であると言われていています。換気が十分に行われているかがハッキリ判るのが二酸化炭素濃度のモニタリングです。

当社では建築物衛生法（ビル管理法）で定められた室内環境基準値に求められる空気測定を実施しています。

コロナ禍でお部屋の空気汚染に不安をいだかれている方、弊社にご相談ください。

空気環境の改善をサポートさせていただきます。

室内CO₂（二酸化炭素）の基準値：
建築物環境衛生管理基準（厚労省）
では1,000ppm以下とし
一人あたりの必要換気量を30m³/h
としています。



空気の
汚れが
気になる



私たちが改善をサポートします



発行 藤田テクノ株式会社 テクノレポート発行委員会
〒370-0069 群馬県高崎市飯塚町1174-5
本社 TEL 027-361-8111 FAX 027-329-6221
太田支店 TEL 0276-46-1348 FAX 0276-49-1156
埼玉支店 TEL 049-279-3011 FAX 049-279-3012

2021年2月発行

URL: <http://www.fujita-tec.co.jp>

本紙は弊社よりの納品書等の郵送時に同封させていただきますので重複等が発生する事がございます。予めご了承下さい。